

萩の郷

No. 113

2022.11.15 発行

発行 者：下市田 区

発行責任者：久保田正博

印 刷：龍共印刷株式会社



3年続きの活動自粛、夏祭り中止

これからの地域活動の在り方



2年間中止 やっと開催できた防災研修会

この地域は昭和36年に起こった三六災害の教訓を生かして防災意識を高め、区民同士助け合い、より良い生活をしていきたいと考えます。
3年振りに行なった防災研修会は有意義な時間となり大成功でした。

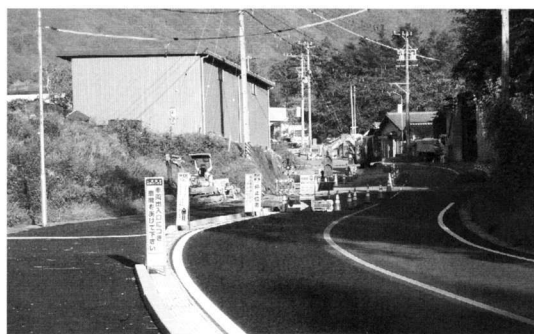
長野県危機管理部の職員の方にクイズ形式で分かりやすい的確な防災対処方法を教えて頂き、楽しい講話でした。

9月10日土曜日に区三役、各区正副自治会長、支館三役、消防団2名、防災委員3名が区民会館に集まり防災研修会が開かれました。今までの災害の事例から、これからの防災意識をどのように考えて新しい生活に取り込んでいけば良いのかを学びました。

区の情勢について

区長 久保田正博

雨の多かった夏が過ぎ、彼岸を過ぎたあたりから市田柿も少し色づいてきました。



県道の歩道設置工事

新型コロナウイルス禍、計画した新しい形の夏祭りや文化祭・ふれあい広場等、大きな行事は中止を余儀なくされましたが、人数を限定した防災研修会は、県の出前講座で3年ぶりに実施しました。

下市田河原の工業団地は鉄工場の増築・リニア関係工場の西側敷地造成工事です。県道市田停上市田線の歩道設置工事は、コンビニ交差点下が全面通行止めとなる予定で、年末年始の忙しい時大変ご不便をおかけしますがご協力をお願いします。

致します。

市田駅に係属した事で、来年3月は飯田線高森町開通100周年に当たり臨時列車の運行を始め、まると収穫祭での特別展示記念誌の発行等、幾つか記念事業の計画がありますのでお見逃し無く。

舟券売場やサッカー場建設を考える会が下市田区の有志で発足しました。

また区も財政や行事等を見直す状況となってきたおり、10月には特別委員会を開催し検討して参ります。区民の皆様の中で将来に向けご提案等ございましたら書面でも電話でもお寄せ下さい。

令和4年度前期決算監査実施

令和4年度前期決算の監査が10月21日に下市田区民会館に於いて実施されました。

下市田区一般会計及び特別会計の中間決算報告書に基づく監査、公民館下市田支館前期決算書に基づく監査、萩山神社前期一般会計

並びに特別会計決算報告書に基づく監査が行なわれました。

各会計の金銭出納帳・預金通帳・領収書綴り・元帳を精査して頂き、其々が適切且つ正確に処理されている事を監査委員の皆様にご確認して頂きました。



●令和4年度 下市田区一般会計 中間決算報告書 (自 令和4年4月1日 ~ 至 令和4年9月30日)

決算収入額 21,742,462円

決算支出額 11,415,385円

差引残高 10,327,077円

【収入の部】

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減
前期繰越金	6,318,873	6,318,873	0
区 費	14,480,000	7,064,040	△ 7,415,960
町 支 出 金	7,955,000	6,260,450	△ 1,694,550
財 産 収 入	1,038,000	663,502	△ 374,498
地元負担金	174,000	55,570	△ 118,430
消防義務費	1,300,000	1,370,000	70,000
諸 収 入 金	790,200	10,027	△ 780,173
繰 入 金	0	0	0
収入合計	32,056,073	21,742,462	△ 10,313,611

【支出の部】

△印：減 (単位 円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減
総 務 費	13,635,000	3,461,353	△ 10,173,647
環境衛生費	930,000	0	△ 930,000
林 務 費	810,000	174,075	△ 635,925
土 木 費	1,975,000	0	△ 1,975,000
水 利 費	3,785,000	5,207,567	1,422,567
防 災 費	3,475,400	1,559,630	△ 1,915,770
公 民 館 費	1,500,000	1,000,000	△ 500,000
予 備 費	5,945,673	12,760	△ 5,932,913
繰 出 金	0	0	0
支出合計	32,056,073	11,415,385	△ 20,640,688

●令和4年度 公民館下市田支館 中間決算報告書 (自 令和4年4月1日 ~ 至 令和4年9月30日)

決算収入額 3,477,264円

決算支出額 650,625円

差引残高 2,826,639円

【収入の部】

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減
繰 越 金	2,075,052	2,075,052	0
繰 入 金	1,500,000	1,000,000	△ 500,000
補 助 金	400,000	402,200	2,200
雑 収 入	1,000	12	△ 988
収入合計	3,976,052	3,477,264	△ 498,788

【支出の部】

△印：減 (単位 円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減
総 務 費	2,100,000	510,626	△ 1,589,374
事 業 費	1,790,000	139,999	△ 1,650,001
広 報 費	11,000	0	△ 11,000
予 備 費	75,052	0	△ 75,052
支出合計	3,976,052	650,625	△ 3,325,427

令和4年度下市田防災訓練 2年ぶりの防災研修会開催

防災あれこれ

下市田防災委員長 松川 博

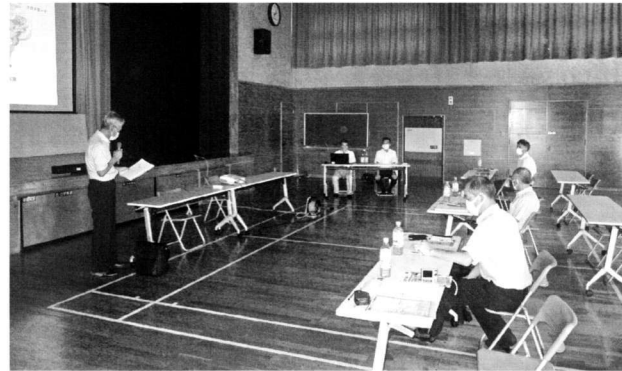
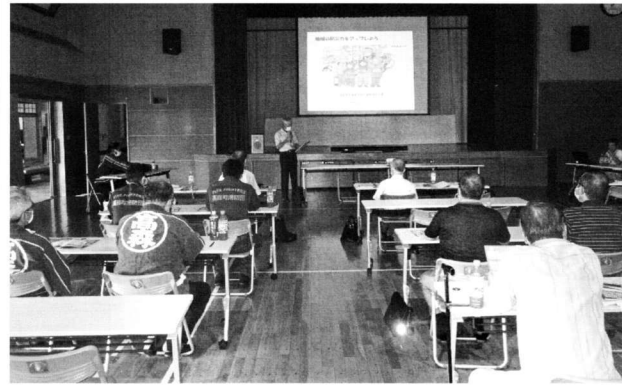
夏の防災訓練には多くの方に参加して頂き有り難うございました。被災放送の後、下市田区民会館に本部役員が集まったところで対策本部を設置し備品や防災無線の確認等を行いました。各区では一時避難所に集合安否確認をした後、集計をして本部に電話連絡をしてから安否確認表を実際に会館まで持ってきてもらいま

した。6時52分には下市田区全体の安否確認ができ、役場対策本部に無線やFAXで報告しました。災害時には繋がらないものもあるので複数の連絡方法をとるようにしています。安否確認も時間をおいて何度も修正していくことになるでしょう。大勢で行動するときには、なぜこれが必要なのか、なぜ計画を変更した

のか、いま何をしているのか、なぜいつまで待たされるのかなど、細かく伝えることが必要です。被災時にはその場所へ集まったメンバーで協力し合って生き抜いていくしかないのです。その時伝え合うことがとても大切です。東北の災害では新聞を発行する子どもたちがいました。防災の組織を作ること、備品をそろえること、災害に耐える街を作るなど段々に進んでいます。しかし今被災したら、貴方に出来ることがあります。「伝える」ことです。

防災訓練・各区の様子・反省

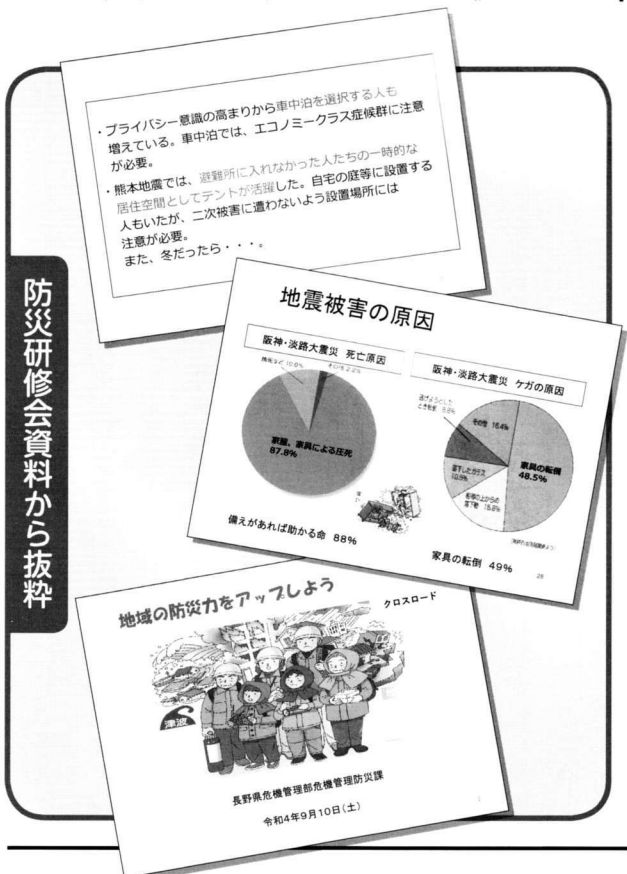
副区長 北沢文治



9月4日午前6時より高森町総合防災訓練が行なわれました。下市田区では6時10分に下市田区災害対策本部を開設し、各自治会からの安否確認を受け防災無線により町本部へ報告、併せて避難所開設までの確認、防災機器、備蓄用品の点検を行いました。

今年度もコロナ禍のため各自治会での独自訓練は中止や縮小となりました。そんな中でも、ハザードマップから危険箇所をピックアップし日常生活の中で各自にチェックの依頼。災害支援カードの1年ごとの更新。マイタイムラインを作成し後日配布。要支援者情報の共有についての話し合い。組長以上は自衛消防団との徒歩による避難訓練など一部地域では行なわれ

ました。消火栓の開閉および格納箱内の器具類の点検等は後日それぞれに行ないました。反省会では自治会未加入世帯やアパート世帯への声かけが必要。高齢者や障害者の避難は難しい。屋外防災無線が聞きづらい。車を使つての移動が困難な場合の対応。役割を超えた助け合いが必要。などの意見が出ました。



町会議員に聞く

町の課題

これからの地域づくりを考える
～住みやすい町を目指して～

三浦喜久夫 議員

◆山吹下河原。JFA公認の人工芝サッカー場。長野国体のカヌー・ビーチバレー競技会場後の「川の駅」。竜神大橋の建設。この地域に、人が集まり、にぎわう場所となるのか。◆たかもり温泉・アグリ交流センター・森の家。座光寺スマートインター開通で、上段道路の流れが変わると予想する。ヤマンテラキャンプ場、民間のグランピング施設テナクウと共にアウトドアの地となるか。上段エリアのまちづくり、施設の維持管理が今後のかぎとなる。◆下市田河原。農業と工業が一体となって産業が発展するか。◆コロナ禍で置き去りにされた地域のコミュニケーション。◆消防団員確保と防災。◆農業従事者の高齢化と担い手不足による遊休地対策。など町の課題は山積しています。

北沢幸保 議員

町の大きな課題は、舟券売場とサッカー場建設です。「サッカー場と場外舟券売場建設を考える会」に参加し、議会や町長と懇談してきました。舟券売場の地元5自治会で住民意向調査を行った結果、反対は賛成の5・5倍となり民意が明らかになりました。議会も町長もこの民意を尊重して反対するべきです。サッカー場は、昨年11月に構想が発表され、現在基本計画（見積書）が出された段階です。町の計画・町長の公約・町民の要望にも無かったものなので、町民への周知や計画への意見聴取を丁寧に行なうべきです。町の税金の持ち出しは町民1人当たり3万円以上となります。耐震基準を満たしていない福祉センターの建て替えを優先して行なうべきではないでしょうか。



クラブハウス現地見学会



下市田産業用地造成中



全国の「議会だより」研修会に参加

小沢恵子 議員

今、各自治会には「担い手不足」「人員不足」といった課題があります。地域に関わる次世代の人員確保は著しく困難になり、減少の一途を辿っています。こうした事情の背景には、過疎化・少子高齢化・核家族化・社会時間の変化・価値観の多様化等様々ありますが、本当に他力本願のままで良いのでしょうか。地域住民主体の作業は高齢化が進み、消防団は担い手不足。常会未加入世帯の増加は役員等一部の人たちに負担が強いられている他、地域の防災機能や防犯機能の低下をも招きます。決して他人事ではありません。「町」とは、そこに住む人たちの集合体です。地域住民が一丸となって土地環境や伝統等を守って来ましたが、地域自治が健全でなければ、その町の未来はどうなるでしょうか。地域自治にも温故知新の精神を礎に、誰もが参加しやすい柔軟性・流動性を求められていると感じています。

小川 修 議員

日頃皆様には議員への理解を頂いている事に感謝を申し上げます。今町ではホテルパーク周辺の開発に伴うサッカー場・舟券売場の建設、ゼロカーボン対策としてDXへの取り組み等、大きな問題が控えています。町の将来を見据えて慎重に一つ一つの問題に肅々と対処して参るつもりです。又、下市田河原で進行している産業団地の造成工事は、少し遅れ気味ではありますが、12月末には全日程を終えJRへと引き継いでいくものと見られます。いずれにしろ不勉強なところは、一つずつマスターしながら議員の仕事をして参るつもりです。今後も今迄と変わらぬご指導・ご理解を頂くようお願いいたします。

感想をお聞きました



3区 参青会

水ヨーヨー・スーパーボール・ジュース
出店計画

立花真亮 さん

参青会は祭りに出店する活動がメインになっています。何年もやっていなかったの、祭りをやるなら協力したいと思って参加を決めました。中止になった時はこういう時期なので仕方ないと思いながら、とても残念というか悔しい思いでした。私個人の考えですが、他市町村も参考にして縮小してでも行事を実施していく方向になると嬉しいです。

4区 漸進会

やきとりテイクアウト・宝くじ
出店計画

牧島寿明 さん



ずっと行事の中止が続く中、子ども達に楽しい思い出を作りたいと思い参加しました。取り組む過程で皆さんの祭りへの熱い思いを知ることができました。やきとりテイクアウトの予約制にはいろいろ心配がありましたが、注文券が届いた次の日にすぐいくつか注文が入って大変嬉しかったです。来年は祭りができるよう願っています。

頃：感染者の急激な増加でラシが皆様の手元に届いた頃：感染者の急激な増加で

6、7月は関係者代表者会も含め会議や準備を忙しく行ない、そして祭りのチラシが皆様の手元に届いた頃：感染者の急激な増加で



5月、支館三役・分館長会と支館部員会の役員計9名で事前検討会を2回行ない「今年は感染対策をとりながら7月30日に祭りを実施する」と方向を出しました。支館全体会議では反対の意見もありましたが「対策をしっかりとること・中止の判断基準を決めること」で実施が決定しました。

判断基準とした警戒レベル4となり中止となっていました。7月21日でした。後日子どもも用花火の配布を行ないました。関係者の皆様のご協力に感謝申し上げます。

萩の郷夏祭り

「コロナ感染増加により中止・花火配布

萩山神社の

活動から

氏子総代(会計)
加藤 茂美

日頃より氏子の皆様には祭事をはじめ境内の清掃などにご理解とご協力を頂き厚くお礼申し上げます。

さて、萩山神社では春秋の例大祭、新嘗祭、元旦祭の四つの大きな祭事がありますが、その他に氏子の皆さんが余りご存じない祭事として、秋祭りに合わせて行なう御射山祭があります。



御射山祭献饌

す。御射山祭は、松岡城主が諏訪大社下社の行事に準じて行なった祭事とされており、毎年総代がお社を作り直し、区三役と総代にて祭事を行なっており、町教育委員会の無形民俗文化財に指定されています。

神社の令和4年度予算において、危険木の撤去を行なうとして、道路沿いにそびえる樹齢100年とされる桜の木並びに枝の伐採を行ないました。まだ境内を見回しますと樹齢100年を超える古木の倒木が見られ、危険を感じているところであり、今後、限られた予算の中で神社を管理する上で重要な課題と考えております。今年も余すところ1ヶ月となりました。神社では元旦祭に向けた準備を



本年度も7月末予定の「萩の郷夏祭り」がコロナ感染警戒レベル上昇のため中止となり、分館長・主事の皆さんで区民会館周辺の草刈りを7月24日に実施しました。

猛暑の中、大変ご苦労さまでした。

分館長・主事

草刈り作業



しめ縄づくり作業

進めて参りますので、どうぞ初詣にはご家族お揃いでお出かけ下さい。お待ちしております。

3区 地域の自慢

自治会長 青木恵裕

3区は下市田のほぼ中央に位置し、四季を通じた下市田の伝統・文化の諸行事に接しながら、地域住民の交流があり、更に、自治会の活動もあります。一例として、隔年で「お好み演芸会」「運動会」を計画し、各常会ごとの演芸出し物によるお楽しみ会、常会対抗による南小体育館内での運動会、四季を通じた諸行事

を通して、より深い絆づくりが行なわれております。また、防災減災意識の醸成を図り、地域の「安心・安全」のため、共助を基本に、ご家庭内の家族構成など必要事項を記載し組織の共助へ結べる「安心のバトン」を作成し、90%以上の提出を頂き、被災時の対応に備えています。3区は、高齢世帯も多くなり、若者世帯の新築も増える中、コロナによる地域の閉塞感が、地域の絆や伝統文化に影響を与



3区育成会：正月飾り どんど焼き

地・域・の・紹・介

5区 双葉会アダプト

自治会長 壬生直幸

5区には会員相互の連帯と親睦を深め、自治会活動等への参画・協力、他地域団体との相互交流を図ることを目的とする青壮年の強力な協力団体「双葉会」があります。

コロナ禍前は例年萩の郷夏祭りへの出店、イベント等で石焼き芋の提供等協力いただき好評を得ていましたが、コロナ禍では思う様

な活動ができずにいました。

その様な中、昨年より自発的に「信州ふるさと道ふれあい事業(アダプトシステム)」の活動に参加しました。アダプト活動とは、

長野県が管理する国道や県道において、地域の住民団体や企業、学校等の皆さんを里親とし道路の美化活動等により道路環境の改善につなげるものです。

昨年度は年5回朝6時から8時歩道清掃・草取り・植込み内草取り・U字溝清

掃活動を行ないました。

今後もしも「双葉会」の皆様が活動・協力を大いに期待しています。



5区：アダプト活動

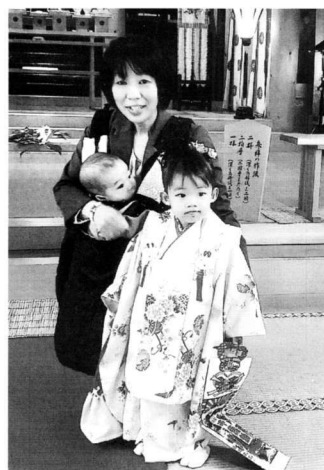
区有地草刈奉仕に感謝状贈呈



小川吉夫さん(5区)

小川さんに感謝状 ～10月区代議員会で～

5区の小川吉夫さんは萩山神社東区有地の草刈りを、3区の木下豊さんと共に続けてこられました。お心に感謝です。



はお花見に行きたいと思っています。至らぬことも多いと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

よ・う・こ・そ 下・市・田

とができました。

昨年10月に新居へと引っ越してきました。今年10月より自治会に参加させて頂いています。

私たちは子ども2人の4人家族になります。夫は上伊那出身、私は県外出身で2人とも町外で働いているため高森町についてほぼ知らない状態でした。職場の人たちから「住みやすい」「子育てしやすい」と聞いたので安心して移住するこ

1区 座光寺千絵

敬老祭は中止 喜寿を迎えて

1区 鈴木信孝



「鎌倉殿の13人」を視ながら6年前の「おんな城主直虎」を思い出します。松岡城へ観光バスが1000台余も押しかけガイドに四苦八苦したことを。

町の歴史文化を全国どこからでもインターネットで見ることができるようウィキペディア(Wikipedia)には現在高森南小学校、下市田学校、武陵地一号古墳など紹介されていて今年松岡城が載る予定です。

高森を離れて暮らす町出身の若者のアイデンティティーである故郷の良いところを伝えられればと思い、町史学会で学びながらこの活動に参加して輪を広げていきたいと思っています。

2区 下島ムツミ



一日が始まりました。暮らしが長くなると全ての生活に大差が出てくるものだ。本当に体は正直者だし認めたくはないけれども失われてゆくものが多いことは歴然だ。昔の人は喜寿と書いて頑張ってきた証として称えの意味で授けてくれたのかも知れない。現代は白寿の方々が増えてきて喜ばしいことです。此頃は私の時計は刻むのが早くなってきた。そして同年代の方々の訃報が遠くなっている耳に届くのだ。昔の歌に、「人生いろいろ…枯れておしまいよ」と人生を歌った歌がある。此頃はつくづくその通りだと思う。

地域応援隊中学生の受入

区長 久保田正博

昨年からはじまった中学生による地域応援隊を受入れて2年目となりました。

下市田区では区民会館・萩山神社・荒神社3箇所の清掃と、余った時間で区の様子や三役の仕事等をお話しました。昨年は新型コロナウイルス禍で2回中止となりましたが各2時間の作業で5

回、今年は3時間作業で3回の受入れとなりました。

この教育は生徒達が町民のお手伝いをしながら、地域の良さと課題を学び、町民の一人として今後のまちづくりについて考える活動に繋げていくことが目的です。

区の良さと課題について



萩山神社境内の清掃

は口頭での説明となりましたが、生徒達が地域のおじさんや活動したことが記憶に残ってくれば幸いです。

地域のクラブ・サークル紹介

下市田ゴルフコンペ

高1 北原立聖(2区)



第77回下市田ゴルフコンペが9月18日に行なわれました。年に2回行なわれる大会で、春はダブルペリア、秋はハンディキャップ戦となっているので運ではなく実力が試されます。目標は『優勝』とやりたいところですが、後日行なわれる大会の調整としました。台風が心配されましたが、田中会長が行ないが良いため無事に開催されました。

前半はスコアを意識し、丁寧なプレーを心掛けた結果まずまずのスコアでした。後半はショット

ゲームを意識し、ショット・アプローチ・パターで練習してきたことを試してみました。大きなミスは無かったものの精度に課題が残りました。同伴して下さった北林明さんのプレーが参考になったので生かしていきたいです。途中、ドラコンやニアピン賞が設定されていましたが、欲に目がくらんで力が入ってしまい獲得できませんでした。

ゴルフを通じて多くの方と知り合い、色々な話を聞くことで視野も広がります。ゴルフに限らず声を掛けて頂けると嬉しいです。

優勝の中村友計さん、おめでとうございます。

わたしの作文 ぼくの作文



がんばった運動会

小5 宮澤 楓那(ふうな) (4区)

運動会が始まりました。コロナの影響で運動会が短くなってしまったけど練習をがんばりました。5年生の一番最初の種目は短きより走です。きんちようしたけど、一生けん命走りしました。結果は1位でした。とてもうれしかったです。次は、暑い中一番がんばった表現です。今年の5年生のテーマは『団結』です。5

うちのペット

小6 手塚莉緒奈(りおな) (5区)

私の家で飼っているペットはシマリスです。シマリスはひまわりのたねやミルワームを食べます。ほっぺにたくさん食べものをつめると口がぷっくりして、とてもかわいいです。

かわいいいせに、とてもきょうばうです。1回だっそうして、小さいすき間に入っしてしまい、ねずみ取りにくっついてしまっして、



しっぽが切れてしまっした。なんとかはなれましたが、とてもいたそうで申しわけなかつたです。でも、今は毎日元気に走りまわっています。日なたぼっこしているシマリスのすがたがともてかわいいので、いつもいやされます。これからたくさん遊びたいです。

学年みんなでそろえた学年Tシャツでとてもがんばれそうなのがしました。私が特にがんばったのは、ウェーブのところでした。みんな動きをそろえるのが難しかったけどできました。がんばってできてよかったです。来年こそは普通に運動会ができると思います。



ぼくの好きなこと

小4 松梶琥太郎(こたろう) (1区)

ぼくはサッカーが大好きです。サッカーはみんなががんばってパスをつないでさいごにそのボールを自分でシュートして決めるのがとてもうれしいからです。今エスカダ高森と松川のサッカーじゅくに通っています。そこで5、6年生と一緒にやると体の当たりが強いけどパスも早くて、つながるからもっと楽しくな

運動会

小3 小室透真(とうま) (3区)

9月25日に運動会がありました。3年の短きより走からはじまりました。ぼくは11組目だったのでわくわくしながらまわりました。じゅん番が来たら全力であきらめずに走りました。けっかは4位だったけどがんばって走れて良かったです。3年生のもう一つのきょうぎは、だるま運びです。ります。ぼくが一番とくいな技はフエイントで、相手がつられて、空いたスペースにパスを通したりドリブルで抜くことができます。でもデイフェンスとか苦手なのでこれからも練習してしよう来サッカー選手になりたいです。



赤白に分かれてきょう走しました。白いだるまは運びやすかったけど赤いだるまは運びにくかったです。赤白1しよう1ぱいの引き分けで終わりました。

楽しい時間がすごせて本当に良かったです。



編集後記

今年は萩の郷夏祭りを実施しようとして5月から支館中心に検討を重ねて開催予定でしたが、直前にコロナ感染レベルが3↓4となり3年連続の中止になりました。みんなで計画を立て出る方向を検討してきたのにまたコロナの波にのまれた感じです。でも皆さんとの意見交換等でき良かったと感じました。これからの公民館支館活動に繋がっていかばと思います。